

2015年3月期の業績

業績概要

2015年3月期決算 増収減益

ガス販売量

5.5%増

鹿島地区を中心とする発電用需要の増等により、対前期比5.5%、8億6千万m³増の155億4千1百万m³となりました。これにトーリングによるガス使用量とLNG液販売量を合計した2020ビジョンベースのガス販売量は、11億3千5百万m³、6.6%増の183億6千万m³となりました。

売上高

8.5%増

ガス販売量の増加および原料費調整に伴う単価増による都市ガス売上の増加、さらには販売量増・単価増による、電力やLNG販売売上の増等により対前期比8.5%、1,804億円増の、2兆2,925億円となりました。

営業利益

3.4%増

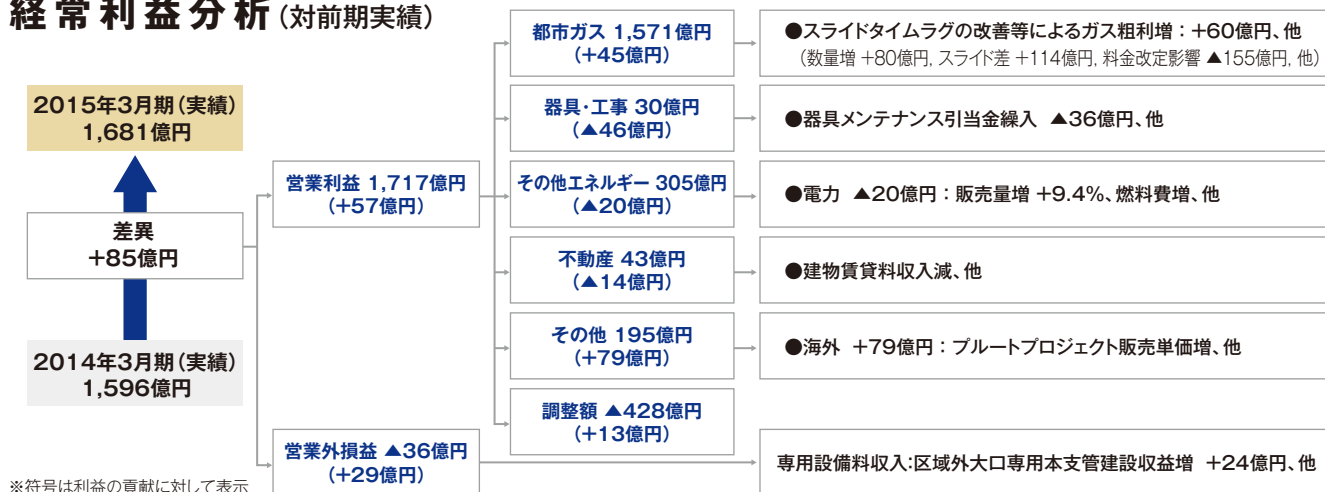
スライドタイムラグの改善等によるガス粗利の増加やプルートプロジェクトを中心とした海外事業利益の増加等により、対前期比3.4%、57億円増の1,717億円となりました。

当期純利益

11.6%減

海外事業において減損損失を計上したこと等により、対前期比11.6%、126億円減の958億円となりました。

経常利益分析 (対前期実績)



業績サマリー

3月31日に終了した1年間

億円

	2015	2014	増減	%
ガス販売量(百万m ³ 、45MJ/m ³)	15,541	14,735	+806	+5.5
2020ビジョンベースのガス販売量* (百万m ³ 、45MJ/m ³)	18,360	17,225	+1,135	+6.6
売上高	22,925	21,121	+1,804	+8.5
営業費用	21,207	19,460	+1,747	+9.0
営業利益	1,717	1,660	+57	+3.4
経常利益	1,681	1,596	+85	+5.4
当期純利益	958	1,084	▲126	▲11.6

※トーリングによるガス使用量とLNG液販売量を含む

経済フレーム

3月31日に終了した1年間

	原油価格 (\$/bbl)	為替レート (¥/\$)	平均気温 (°C)
2015	90.35	109.76	16.0
2014	110.01	100.17	16.1

年金運用(個別)

3月31日に終了した1年間

	運用利回り (運用手数料控除後)	期末資産 (億円)
2015	5.57%	2,810
2014	1.61%	2,730
2013	6.10%	2,760